

居宅支援事業所

夏はバーベキューだね！

8月9日、拓光園居宅支援事業所では事業所合同で毎年恒例の『バーベキュー&おやつ作り』を開催しました。

今回は、スタッフがお肉を焼きあげている間に、利用者の皆さんでおにぎり作りを行いました。「お茶碗の上にラップを敷いて、ご飯を入れてふりかけをかけて」と食事の時間を楽しみにしながら丁寧に握りました。

お肉のメニューは牛カルビからウインナーまで、皆さんに大人気の種類が用意されました。外のコンロでは、利用者の皆さんも焼き鳥やウインナーをスタッフと一緒に焼く体験をし、子どもたちからは「焼き鳥屋さんみたいだね」「上手く焼けたよ！」と楽しそうな声も聞こえ、大いに盛り上がりました。

昼食の時間になると、自分たちで焼いたこともあり「おかわり」の声が多く上がっていました。



昼食後は休憩を挟んで、おやつ作りの時間です。この日のおやつは『カットフルーツのアイスクリーム添え』を作りました。桃の缶詰をカットしてお皿に移し、その後にアイスクリームとホイップクリームを盛り付けて完成です。

皆さん真剣な表情で包丁を握り、桃を切っていました。桃はつるつると滑るので難しい工程でしたが、苦戦しながらも皆さん上手く切ることが出来ており、格別のおやつを味わいました。

おにぎり作りとバーベキュー、おやつ作りという楽しい行事が目白押しの日でした。

今後も各事業所ごとの行事をはじめ、ぱすてる・まいせるふ・ポヌール合同での楽しい行事を企画していく予定です。

(保育士 西村和真)



編集後記

今回の号では夏に行われた行事とクラブ活動を紹介させていただきました。行事を通して、普段の生活とは少し違う皆さんの表情をお伝えできたかと思えます。行事やクラブ活動は皆さんの楽しみのひとつでもある為、スタッフも日々試行錯誤しながら新しく楽しい企画を考えています。

第271号を最後まで読んでいただきありがとうございました。また次号でお会いしましょう。

(保育士 西村和真)

新聞

岩木山

発行者 拓光園グループ

総合施設長 木村 めぐみ

弘前市大字百沢字東岩木山2628

電話 0172-96-2331

編集 拓光園新聞係

納涼祭

8月25日、拓光園夏の風物詩である納涼祭が開催されました。ここ数年は天気に恵まれず、今年も前日まで激しい雨が降る中での準備でしたが、当日は晴天となり、見事なお祭り日和となりました。

今年は弘前大学三味線サークルと高瀬まみ様の二組をお呼びしました。弘前大学三味線サークルは初めてでしたが、素敵な演奏を披露して頂き、利用者さんも聞き惚れている様子でした。高瀬まみ様は利用者さんの中にもファンが多数おり、ステージの前で一緒に踊ったり歌ったり、楽しい時を過ごす事が出来たと思います。

屋台では新しい試みとして、もつ煮やキュウリの一本漬けを販売しました。定番の焼きそばやホタテなどに負けない売れ行きで、利用者さんや地域の皆様にも好評だったようです。

ご家族の皆様や地域の皆様のご協力もあり、今年の納涼祭も盛況の内に終了する事が出来ました。ありがとうございます。

次年度もより良い納涼祭となるよう職員一同、努力してまいります。

(生活支援員 千葉健太郎)



親子旅行 浅虫コース

7月20日、雲一つなく晴れきった天候の中、親子旅行～浅虫コース～が実施されました。

バスに揺られ到着したのは『南部屋・海扇閣』です。旅行の中でも皆さんが一番楽しみにしていた食事は、刺身に貝のバター焼き、お蕎麦、リンゴのデザートと盛りだくさんの内容でした。どれから食べようか迷っている利用者さんもいました。

食事の後は、本コースのメインである『青森県営浅虫水族館』へ。イルカショーではイルカ達の軽快かつダイナミックなパフォーマンスに皆さん大興奮。イルカがジャンプをする度に跳ねる水しぶきを専用のシートで防ぎつつ、思いおもいにショーを楽しんでいました。

また、お土産コーナーでは、今話題の『ダイオウグソクムシ』のグッズもあり、利用者さんや職員の間で「かわいい」や「気持ち悪い」といった会話が聞こえるなど、盛り上がりを見せていました。

(生活支援員 佐藤菜々絵)



♪カラオケ♪

クラブ活動

今年度のカラオケクラブは、拓光園祭で歌を披露する為に、星野源さんの「恋」を課題曲として練習しています。

7月は皆さんの得意な曲を歌い、採点機能を使ってカラオケ大会を開催しました。大会の最後には順位ごとの賞品の授与と参加賞が皆さんのもとへ配られ、受け取ると皆さん素敵な笑顔を見せていました。

次回も大いに楽しめるような企画をしていきたいと考えています。来たる『拓光園祭』に向けて、課題曲の練習にも取り組んでいきますので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。



(生活支援員 船木 恭佳)



ボウリング



5月23日、『Vボウルcafé弘前』にてボウリングクラブが開催されました。今年初の活動ということもあり、向かう車内では今か今かと待ち遠しい表情が見られ、やる気に溢れていました。到着後は靴を履き替え、ボールを持つと開始のコールと共にいざゲームスタート。全てのピンを倒して大いに喜んでいる方もいれば、上手くピンに当たらず残念がる方もおり、多くピンを倒せて「楽しかった」と話す方や、「次はもっと多く倒す」と意気込む方もいて終始笑顔が見られました。ゲーム終了後は皆さんの好きなジュースで乾杯です。次回、皆さんの頑張りに乞うご期待ですね。

(生活支援員 林 昌平)

ドライブ



ドライブクラブでは、四季の季節を感じられるドライブを目指して活動を企画しています。今年度は6月22日に31名で『田舎館村の田んぼアート』に、7月26日に『鱒ヶ沢の海の駅わんど』へ行きました。

『田んぼアート』は時期的には少し早かったのですが、きちんと絵が出来ており「きれいだ、すごい」と会話に花が咲き、なかなか見ることのできない景色を楽しんでいました。

『海の駅わんど』では、夏の日差しを浴びながら海を見てアイスクリームやイカを食べたり、わさおのパネルで写真を撮るなど、季節を感じながら夏のドライブを楽しみました。

(生活支援員 小野祐実)



アウトドア

6月28日、総勢29名の利用者さんと『つがる地球村』を訪れました。アウトドアクラブとしては今年初めての活動であり、出発前やバスでの移動中には今回のイベントが楽しみだという声で溢れていました。

当日は気持ちの良い天気の中で散策することができ、利用者さんの中には大きなアスレチックに挑む方もおられました。

今回は昼食後の出発でしたが、現地の売店では皆さんが好きなシェイク等を購入し、運動後の一服で楽しんでいました。

今後も利用者さんが満足できる企画を計画していきたいと思っています。

(生活支援員 林 裕隆)



運動会



6月11日、体育館にて第40回拓光園運動会が開催されました。当日は多くのご家族の皆様にも参加をいただき、大変盛り上がりしました。

プログラムでは、ボール送り・ピンポン玉リレー・借り物競走・パン食い競争・玉入れが行われ、リレー競技では、次の人に繋げようと一所懸命に走っている利用者さんの姿が印象的でした。また、パン食い競争では来賓とご家族の皆様にも参加していただき、参加された皆様からは「楽しかった、パンがおいしかった」との声も聞かれました。

皆様のご協力のもと無事に運動会を終える事ができました。

本当にありがとうございました。

(生活支援員 瀧澤 由香理)

ねぶたまつり見学

8月3日、『弘前ねぶたまつり』を見学しました。当日は天候に恵まれ、栈敷席に座りゆっくりと見学することができました。

ワクワクし開始を今か今かと待ちわびていました。津軽の夏の風物詩『ねぶたまつり』を大いに楽しめようで、利用者さんからは「おもしろかった。また来たい。」という声が多く聞かれていました。

(生活支援員 澤田 晃)



新しい職員紹介



はじめまして!!

- ①名 前 : 工藤武蔵
- ②年 齢 : 22歳
- ③所属ユニット : 1,2番
- ④出身地 : 田舎館村
- ⑤出身校 : 弘前実業高校藤崎校舎 りんご科
- ⑥趣味・特技 : ゲーム、仮面ライダー、アニメオタク
- ⑦今後の抱負

以前勤めていた、特別養護老人ホームで学んだことを活かし、より良い支援をしていけるように頑張りたいです。よろしくお願いします。(*^_^*)

異動のお知らせ

10月1日付けで七峰会全体で人事異動が行われたことをお知らせします。

転出
田中彩子 主任事務員 法人本部へ

転入
藤田絵美子 事務員 山郷館より

逝去のお知らせ

8月13日 対馬アキ子さんが入院中に逝去されました。

10月21日 鎌田利知生さんが逝去されました。

心よりご冥福をお祈りいたします。